



静岡県浜北市立伎倍小学校

井熊 周

単元指導計画 (全体時間 7 時間)

- 1・2時 川を中心とした自然環境の映像や水質汚濁に関連した資料から、水の特性や水資源の重要性に気づき、自分が表現したい水のイメージをつかむ。
- 3～6時 同じイメージを持つグループで、水の流れを製作する
- 7時 完成した作品を友達と鑑賞し合い、水のある生活の素晴らしさを実感する。

本時の学習と展開 (本時は 3 時間目)

- 目標** 素材や加工方法を工夫して、イメージに合う水の流れを表現することができる。
・インターネットで工具の使い方を知ったり、自分の作品を公開したりする活動の中で、情報を共有化・双方向化することの利便性を実感する。

学習活動	機器・教材・教具	指導上の留意点
めあてを確認する。	・実物投影機(OHC) ・コンピュータ 「インターネットエクスプローラ」	OHC やコンピュータを使って、前時に資料収集で使った書籍資料やホームページを提示して既習事項を確認する。
材料や作り方を工夫して、水からの手紙を作ろう。		
同じイメージのグループごとに水の流し方にについて相談する。	・ワークシート	各自があらかじめ記入してあるワークシートをもとに、同じイメージの子どもたちでグループを作り、作品を合わせて一つの作品となるよう支援する。
友達と、意見や材料を交換する。	・コンピュータ 「ホームページビルダ-2000」「インターネットエクスプローラ」	あらかじめコンピュータを 10 台程度作業をしている部屋へ持ち込み、校内 LAN と接続しておく。
材料を工夫して自分なりの水の流れを制作する。	・コンピュータ 「ホームページビルダ-2000」「インターネットエクスプローラ」 ・デジカメ	必要に応じて、コンピュータを操作し、工具の使い方や作成のヒントを取り出せるようにする。 制作状況が分かるような作品や活動の様子をデジカメに撮影して、ポートフォリオ的な履歴が、インターネット内に残っていくようにする。